

令和5年度 学校評価（学校職員） 調査結果

1 学校の教育方針等

① 学校は、教育目標や教育方針、教育活動を保護者や学校だより、学年だより等でわかりやすく伝えている。			② 学校は、子どものよさやとりえを生かした教育活動に取り組んでいる。		
1：十分である	38.8%		1：十分である	20.4%	
2：ほぼ十分である	59.2%		2：ほぼ十分である	73.5%	
③ 学校は、保護者や地域の人々の期待や願いに応えている。			④ 学校は、伝統や校風などを生かして、特色ある学校づくりを行っている。		
1：十分である	22.4%		1：十分である	18.4%	
2：ほぼ十分である	69.4%		2：ほぼ十分である	69.4%	

2 教職員から生徒を見て

① 生徒は、喜んで学校に通い、学校が楽しいと言っている。			② 生徒は、落ち着いて学校生活を送ることができている。		
1：十分である	16.3%		1：十分である	20.4%	
2：ほぼ十分である	69.4%		2：ほぼ十分である	71.4%	
③ 生徒は、基本的な生活習慣(時間・あいさつ等)が身に付いている。			④ 生徒は、各学年における「読み・書き・計算」等の基礎的な知識や技能を身に付けている。		
1：十分である	8.2%		1：十分である	10.2%	
2：ほぼ十分である	53.1%		2：ほぼ十分である	71.4%	
⑤ 生徒は、思いやりや優しい心が育っている。			⑥ 生徒は、様々な教育活動(学校行事・授業・清掃等)に積極的に取り組んでいる。		
1：十分である	10.2%		1：十分である	18.4%	
2：ほぼ十分である	75.5%		2：ほぼ十分である	67.3%	
⑦ 生徒は、将来について夢や希望を持ち、自分なりに努力をしている。					
1：十分である	10.2%				
2：ほぼ十分である	71.4%				

3 学校の教育指導について

① 教職員は、生徒の興味・関心を大切に、分かりやすい授業をしている。			② 教職員は、生徒の学力を適切に評価している。		
1：十分である	20%		1：十分である	24%	
2：ほぼ十分である	71%		2：ほぼ十分である	67%	
③ 教職員は、生徒の悩みや問題に適切に関わっている。			④ 教職員は、生徒を理解し、教師と生徒の信頼関係に基づいた指導をしている。		
1：十分である	41%		1：十分である	22%	
2：ほぼ十分である	57%		2：ほぼ十分である	73%	
⑤ 教職員は、特別な教育的支援を含め、個々の生徒の実態に合わせた指導をしている。			⑥ 教職員は、感染症予防に関する指導や、安心・安全な教育環境を提供している。		
1：十分である	31%		1：十分である	31%	
2：ほぼ十分である	65%		2：ほぼ十分である	67%	
⑦ 学校の施設・設備は、教育を進めるために十分である。			⑧ 教職員は、授業中にタブレットを活用する場面を設定するように努力をしている。		
1：十分である	14.3%		1：十分である	26.5%	
2：ほぼ十分である	69.4%		2：ほぼ十分である	49.0%	
⑨ 学校給食では、安心・安全なものが提供されている。			⑩ 手洗い、配膳、食事マナーなど日常的な給食指導が、継続的に行われている。		
1：十分である	67.3%		1：十分である	44.9%	
2：ほぼ十分である	32.7%		2：ほぼ十分である	51.0%	
⑪ 伝統的な料理、世界の料理、行事食等の特徴が、献立に生かされている。					
1：十分である	65.3%				
2：ほぼ十分である	34.7%				

より良い内谷中学校にするために、特に尽力したいと思う項目を1つ選んでください。

① カ あいさつや身だしなみの指導の徹底	24.5%	
より良い内谷中学校にするために、特に尽力したいと思う項目を1つ選んでください。		
② イ 思いやり、生命尊重の心の育成	44.9%	
より良い内谷中学校にするために、特に尽力したいと思う項目を1つ選んでください。		
③ イ 先生と生徒の信頼関係	46.9%	